

アンデレ



一般社団法人 桃山学院大学同窓会

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3丁目1-64

TEL:06-6629-0845 FAX:06-6622-9482

メールアドレス:info@andre-alu.org

ご連絡先を
変更された
会員の皆様へ

ご住所、ご氏名、電話番号などのご連絡先に変更がございましたら、以下のいずれかの方法でお手続きください。

①一般社団法人桃山学院大学同窓会ホームページのお問い合わせフォームから「住所変更届」を選択し、住所変更をご入力ください。【<https://www.andre-alu.org/contact/form/change/>】

②同封の返信ハガキにてご連絡ください。



桃山学院大学同窓会

検索

HP <https://www.andre-alu.org>



笑福亭竹林さん



タージンさん



林家花丸さん



桂文三さん



一般社団法人 桃山学院大学同窓会

St. Andrew's University Alumni Association



一般社団法人桃山学院大学同窓会 会長

藪 達敏 (71E)

Profile

1952年 5月3日 岸和田市藤井町に生まれる。三人兄弟の長男
 1971年 3月 桃山学院高校卒業
 1971年 4月 桃山学院大学 経済学部入学
 体育会 日本拳法部在籍

2004年 桃山学院大学同窓会 理事就任
 組織委員長、副会長歴任

2025年10月 一般社団法人桃山学院大学同窓会 代表理事(第9代会長)に就任
 現在に至る

1. 家族4名
2. 1998年(株)シフトケミカル創業 現在に至る
3. 趣味 ジムにてエクササイズ、旅行、語学研修、グルメ
4. 座右の銘:「思いは必ず実現する」
5. その他:1987年~2010年:桃大日本拳法部監督
 2013年~2024年同部OB会長

上原 猛 前会長の突然のご逝去により、ご意志を引き継ぐことになりました。

この度、一般社団法人桃山学院大学同窓会会長(代表理事)を務めさせていただきます藪 達敏(71E)です。

平素は、大学同窓会へのご理解、ご支援、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

当会の理念は、「会員相互の親睦を図り、桃山学院大学の発展に寄与し緊密な関係を維持するとともに、社会に貢献することを目的とする。」です。

さて、同窓会が設立されて60年を超え会員数が7万人を超える大きな組織になりました。振り返れば、大学設立当時と比べ社会環境が激変し、少子化の波が大学に限らず社会全体の経営にも大きく憂慮する事態になってきています。

しかし我々の母校 桃山学院大学は将来も存在し続けなければなりません。

そのためには、社会に対する桃山学院大学の露出と認知度を高める必要があります。

学校法人桃山学院、大学、そして同窓会及び諸関係団体と積極的に力を結集し、大学が進める将来構想に協力してまいります。そして、全国の支部組織のより以上の活性化を図り、同窓会員と大学の距離感を縮め、オール桃山の意識を高めなければなりません。

具体的には、全国の同窓会員と大学との接点をイベント活動、支部活動を通じて拡大させ、会員皆さまに「St. Andrew's University」と接する機会を進めてまいります。

これからも皆様のご理解と同窓会活動への積極的な参加をお願いし、同窓会・大学を大いに盛り上げていただければ幸いです。私自身微力ではございますが、同窓会発展に向け利他の精神で精進していく所存です。

今後ともよろしく願い申し上げます。



桃山学院大学 学長

中野 瑞彦 なかの みつひこ

Profile

学 歴

1980年 3月 東京大学経済学部経済学科卒業(経済学士)
 1987年 6月 ロンドン大学ロンドン・ビジネス・スクール卒業
 (MBA 取得)

経 歴

1980年 4月 株式会社三井銀行(現三井住友銀行)入行
 2003年 4月 桃山学院大学経済学部 助教授(~2007年 3月)
 2007年 4月 桃山学院大学経済学部 准教授(~2009年 3月)
 2009年 4月 桃山学院大学経済学部 教授(現在に至る)
 2018年 4月 桃山学院大学経済学部長(~2020年 3月)
 2020年 4月 桃山学院大学 副学長(~2022年 3月)
 2022年 4月 桃山学院大学 学長(現在に至る)
 2023年 4月 桃山学院教育大学 学長(2025年 3月迄)

学会および社会における主な活動

日本金融学会、証券経済学会、信用理論経済学会、信用理論研究学会

主要著書

2019年 3月 『Financial Crisis & Bank Management in Japan』Macmillan Palgrave(単著)
 2019年 3月 『アベノミクス下の地方経済と金融の役割』蒼天社(共著)
 2019年10月 『多国籍企業・グローバル企業と日本経済』新日本出版社(共著)

主要論文

2020年12月 「経済危機と金融」『証券レポート』1723号、日本証券経済研究所
 2021年 3月 「経済危機における劣後ローン導入の問題点」『経済経営論集』第62巻4号、桃山学院大学
 2021年 8月 「メガバンクFGの業務変容と収益低迷のジレンマ」『証券レポート』1727号、日本証券経済研究所
 2022年 2月 「サステナブル・ファイナンスを巡る課題」『経済経営論集』第63巻4号、桃山学院大学
 2022年 6月 「グローバル・トップ・バンク・ランキングの変遷とその意義」『証券レポート』1732号、日本証券経済研究所

平素は本学の教育・研究活動に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず始めに、2025年は本学が和泉キャンパスへ移転して30周年にあたりますことをご報告します。これもひとえに同窓生の皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、かねてよりお知らせしていました桃山学院大学と桃山学院教育大学との統合が本年4月1日に実現し、桃山学院大学は7学部8学科、学生数約8000人の文系総合大学となりました。この統合により、桃山学院大学は幼年層から青年層までの幅広い年齢層を対象に教育サービスを提供していくことが可能となりました。すでに和泉市の小学校や中学校等の教育機関からは連携に向けて多くの照会が来ております。これも本学に寄せられる期待の大きさによるものと受け止めています。

さらに、2026年度には桃山学院大学で初めての理系学部となる工学部が認可され、南大阪では初めてとなる文理を兼ね備えた総合私立大学が誕生します。

こうした改革を進める中で、この2025年度より第三次大学中期計画がスタートしました。これは学校法人桃山学院がすでに公表している将来構想計画(2023~2027年度)に沿ったもので、桃山学院が掲げる「地域と共に発展する」総合教育機関を体現するために、第三次大学中期計画では、自ら考え自ら行動する学生を育てるべく、アクティブ・ラーニングの全面的な導入と課題解決型授業の積極的な展開を掲げており、学生の社会人力向上に向けてこれまで以上に努力してまいります。

すでに皆様のご存知のように、わが国では少子化が一段と進んでおり、2024年に生まれた新生児の数はついに70万人を下回りました。もはや将来の大幅な人口減少は避けて通ることはできません。こうした中で、桃山学院大学は教育の質を一段と高めるとともに、建学の精神に則って真に社会を支える人材を送り出すことで社会的評価を向上させ、入学者を獲得してまいります。

来るべき厳しい時代に高等教育機関としての使命を果たすためには、地域の循環・再生を支える地域への貢献を通じて、地域から信頼され、必要とされる教育機関であることが肝要です。私たち桃山学院大学は、建学の精神の下、地域や世界の未来を支える人を育て、将来にわたって社会から必要とされる教育機関でありたいと願っています。

桃山学院大学教職員一同は今後とも不断の改革に向けて邁進してまいりますので、大学同窓会の皆様方におかれましては、引き続きご支援、よろしくお願い申し上げます。

Contents 2025 ANDREW vol.56

| | | | | | | | |
|-----|----------------------|------|---------------------------|-------|--------------------------------|----|--------------------|
| 1 | 同窓会会長挨拶 | 7 | ホームカミングデー／桃山祭／BD博 | 15 | 大学からのお知らせ 校友選抜入試 | 21 | ゴルフ愛好会／ボウリング愛好会 |
| 2 | 学長挨拶 | 8 | 全国支部活動報告／全国支部代表者会議／全国支部総会 | 16 | 退任のお知らせ／リカレント教育の案内／工学部支援寄付金のお願 | 22 | プレゼント／敬弔・物故会員／編集後記 |
| 3 | 同窓会からのお知らせ／OB・OG活動報告 | 9~12 | 会員近況報告 | 17 | 会員による行事開催支援制度／OB・OG団体連合会 | | |
| 4 | OB・OG活動報告 | 13 | 写真 De 近況報告 | 18 | 会計報告 | | |
| 5・6 | 桃山落語会OB座談会 | 14 | 本学学生向け支援 | 19・20 | 事業委員会イベント情報告知・報告 | | |

【(一社)桃山学院大学同窓会 第8代会長(代表理事) 上原 猛氏(70E) 逝去のお知らせ】

本会 第8代会長(代表理事)上原 猛(70E)儀 かねてより病氣療養中のところ 2025年6月29日 享年74歳にて永眠いたしました。

ここに生前のご厚情に深く感謝申し上げ謹んでお知らせいたします。

故上原 猛氏は、2014年5月に第8代会長に就任され、会員向け事業の活性化、会費徴収制度の改善を進め、2018年5月には同窓会組織の一般社団法人化に尽力されました。

本会は、これからも故人の意志を引き継ぎ、同窓会事業の活性化、大学の発展への寄与、社会貢献活動を進めてまいります。

【(一社)桃山学院大学同窓会 第9代会長(代表理事)に藪 達敏氏(71E) 就任】

(一社)桃山学院同窓会は、前会長(代表理事) 故上原 猛氏(70E)の後任として、2025年10月1日臨時代議員総会(書面による議決権行使)決議において、第9代会長(代表理事)に藪 達敏氏(71E)が選出され、同日付けにて就任いたしました。

藪新会長は、会社経営者としての傍ら、本会において組織委員会委員長、副会長を歴任され、特に組織委員会において「一県一支部」のスローガンを掲げ、徳島、愛媛、高知、熊本、山口、滋賀、静岡、奈良の8支部の創設に寄与されました。

藪新会長のもと理事、職員が一丸となり、これからも同窓会事業の推進、大学発展への協力、社会貢献活動を進めてまいります。

桃大自動車部80's

体育会自動車部OBの今野和彦(83B49)と申します。今年4月5日に自動車部OB総会に初参加させて頂きました。参加者は創設初期メンバーと学校関係者、事務局の方々でした。歴史を感じると共に同年代の参加が無く寂しい思いをしました。そこでOB会活性化のため一念発起して当時の学生にとってクルマが身近な存在だった1980年代の自動車部で活躍された方々を対象とした親睦会を企画しました。私なりに46名をリストアップし、自動車部OB会や桃大同窓会の協力で25名の連絡先が判明して、9月20日に大阪市内で「桃大自動車部80'sの集い」を開催しました。当日は81~85生で東は埼玉、西は福岡から11名の参加があり、約40年ぶりの再会を果たす事が出来ました。それぞれ持ち寄った思い出の品や写真を前に話に花が咲き、あっという間に時間が経ちました。来年は桃大自動車部が「全日本学生ダートラ」で優勝して40周年であるため当時のチャンピオンチーム全員で祝いたいと思っています。



【吹奏楽部】～桃山ウィンドオーケストラと現役吹奏楽部の対談～



本日は桃山学院大学吹奏楽部の現役学生と桃大OBが立ち上げた吹奏楽団「桃山ウィンドオーケストラ」の皆様にお集まりいただきました。困難を乗り越え、新たな高みを目指す両団体の「今」に迫ります。

参加者
桃山ウィンドオーケストラ:
右から 葛城源喜(99E) 中田慎哉(99B)
現役吹奏楽部:
右から 安部このみ(23L) 橘伶(22SD) 高橋勇斗(22P)

【桃山学院大学吹奏楽部】1桁の部員数から40名に! 統合を経て迎えた活動の拡大

中田:2021年度まではコロナでほとんど活動ができていなかったと聞いてます。その時期は本当に部が存続できるかどうか危ぶまれる状態だったようですね。

橘:当時は7人ほどでほぼ活動もできていませんでした。コロナが明けて再開後も人数は少なく、10名程度で活動していました。しかし、その危機的な状況を脱することができた大きな転機が、桃山学院教育大学吹奏楽同好会との合流でした。

高橋:教育大学ではそもそも練習室がなく、我々立ち上げメンバーは全員自前の楽器を購入して活動をスタートさせました。大学と交渉し、音楽室を利用できるようにしたりと苦労も多かったです。

安部:その後、教育大学側は11~12名程度で桃山学院大学へ合流しました。統合前、桃山大側も十数名だったところから、合わせるで20名ちょっとくらいになりました。



葛城:そこから新1年生の入部もあり、人数が大きく増えたとか。
安部:おかげさまで、現在では部員数は40名を超えています。先日のサマーコンサートが、大学で吹奏楽を始めて以来初の一大勢で演奏する機会でした。現在は週に3回練習を行い、本番前には週5回、大学から部屋をお借りして練習しています。

中田:素晴らしい成長ですね!次の本番はいつなんですか?

安部:第18回定期演奏会を2025年12月14日(日)和泉シティプラザ やよいの風ホールで開催します。16時開演予定で、吹奏楽曲として「虹色の未来」や「マードックからの最後の手紙」、ポップス曲として「ウィーアー!」や「ルパン三世」などを演奏します。入場無料ですので、ぜひ多くの方にお越しください。



【桃山ウィンドオーケストラ】全国金賞に輝く新境地

安部:桃山ウィンドオーケストラについて、中田さんに設立の経緯をお伺いしたいです。

中田:私たちが学生だった約25年前、吹奏楽コンクールに出場したいという思いから立ち上げました。大学のクラブとしてはコンクールに参加していなかったため、私たち同級生を中心に、他大学の学生も集めた一般のバンドとして設立しました。

橘:団体名はどのように決められたのですか?

中田:桃山学院大学出身なので「桃山」を冠し、他の吹奏楽バンドを参考に「ウィンド」をつけ、約3分で決定しました(笑)実際OBが中心ですが、大学とは関係ないメンバーも多く在籍していますので、「桃山学院大学吹奏楽部のOBバンド」だと言って良いものか悩んでいます…。



高橋:今年2月には、シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト(SJ&P)で素晴らしい結果を残されたと同じく、そこで全国金賞をいただくことができました。このコンテストは、吹奏楽特有の振り付けや歌を排除し、ジャズやポップスといったジャンルに特化して、本気でかっこよく仕上げた演奏を競うものです。

高橋:全国大会での金賞受賞は大きな自信になりますね。演奏された曲は何でしたか?

中田:課題曲と「スペイン」を演奏しました。また、鍵盤楽器を担当したメンバーがベストプレイヤー賞を受賞するなど、個人の力量も認められました。

高橋:ポップス・ジャズ系のコンテストは、従来の吹奏楽コンクールとは異なる方向性だったのでしょうか。

葛城:まさにその通りで、従来のコンクールではなかなか評価を得られなかったのですが、SJ&Pコンテストのような方向性が私たちに合っていたのだと思います。今後は完全にこの方向性にシフトしていきます。

高橋:次の目標は何でしょうか?

中田: SJ&Pコンテストには、金賞の上さらに総合グランプリ、グランプリ、準グランプリといった上位の賞が設定されています。まずは、次の大会で3位以内に入賞することを目標にしています。

世代は違えど、両団体とも音楽への情熱を原動力に、大きな変化と成長を遂げています。

桃山学院大学吹奏楽部と桃山ウィンドオーケストラの今後の活躍から目が離せません。

同窓会HPにもインタビュー内容は掲載しています。そちらでは演奏動画なども配信していますので、ぜひご覧ください!



吹奏楽リンク

桃大落語会OBによる座談会

笑福亭竹林さん(76E 仲村 敬)
林家花丸さん(85S 舟引 厚志)
桂文三さん(87B 三宅 胤清)
タージンさん(81E 石川 雄三)



タージン:今日は桃山落語会の対談ということで一つよろしくお願います。では、こちらから笑福亭竹林さんでございませう。竹林さんは、学籍番号は何番で?

竹林:76E344経済学部です。今日これだけ言いたくて、言いたいこと言っていますか?

タージン:何でもどうぞ。

竹林:ウルトラマンさん、どこに住んでおられますか?ショウワッチ(昭和町)。ありがとうございます。ありがとうございます。ここ笑うところ。(笑)

タージン:よかった、よかった。学生時代は猿太郎さんという芸名でしたが、屋号は桃の猿太郎さん。ただ、僕らが学生時代に、先輩が卒業された後にクラブボックスへ行ったら、猿太郎というものがほとんどなくて、全部「名人」となっていました。

花丸:あ、おっしゃる通りで、ネタ帳言うて、誰がどんなネタやってきたかっていう歴代の資料が残ってるんですけど、そこにも『名人猿太郎』って書いてありました。

タージン:桃の(猿太郎)とちゃうんですよ。『名人猿太郎』です。

竹林:大したことはないけどな。

タージン:何をおっしゃいます。今、竹林さんで活躍されて、もう芸歴何年になられるんですか?

竹林:45年や

タージン:45年でございませう。で、私はタージンと申しまして、私の場合は、当時の芸名は地獄屋但馬春(タージマハル)。年功序列で並んでますので、81E36番経済学部であります。

タージン:こちらの方がエビちゃんと言います。今は林家花丸さんです。はい、学籍番号をお願いします。

花丸:85S319です。社会学部なんですけど、経済学部の落谷先生のゼミを取ってました。

タージン:そう、僕はタージマハルか、イスタンブールか、ブダペストか、クワラルンブールか、どこからか選んで言われてまして、そうそう。だから但馬地方の「春」と書いて、但馬春(タージマハル)です。(笑)エビはひらがなでえび?

花丸:そうです。

タージン:お待たせしました。

文三:はい、私は紅葉屋鬼春(もみじやきばる)。

タージン:ありがとうございます。(笑)

文三:もうちょっと関わってくださいよ。(笑)

タージン:ありがとうございます。

竹林:もみじややったんや

タージン:もみじやです。あ、こいつはね、あの鬼って書くんで。

文三:なんで僕だけこいつなんですか?(笑)

花丸:字に書いたらええ名前ですよ。鬼の春で。

文三:花丸さんは僕が1回生の時の会長さんですからね

花丸:面倒見ました。

竹林:学年で三つ違うの?

文三:花丸さんが3回生の時の1回生ですので二年違いです。学籍番号ですか、はい87B413です。経営学部です。

タージン:でも先輩の時は、落語会は非常に盛り上がってた時ですか?

竹林:えっと、そうやね。ええ、あの女子大回りなんてのが一番多かったんかな。女子大まあ十何校とかあって、

タージン:えへえ、むこうの学園祭に合わせてですか?

竹林:そんでまあ、その落研の全盛期でもあるから、落研ってだけでキャラクター言うてもらえるような。

文三:ああ、着物着て歩いてるだけで、もう落研の人やみたいや。そうそうモチベーションがね、落語したいってことじゃなくて、なんかおもしろいことしたいって連中が集まってきたからおもしろいよね。で、その手段として落語ってというのが、まあトレンドやった。だからその後ね、俺の感じたんは、その桃山の落語会が低調になってきた頃におもしろいやつってどこに居ったかいうたら、あのプロレス研究会やったな。

タージン:あのプロレス研究会が、あの僕らの代の時は一番ライバルで。ええ、そうですよ。だから僕が3年、同期は、あのプロレス研究会のリットン調査団の藤原が同期で、水野さんは一つ上。

竹林:だからリットンなんかは、なんか俺らの学生時代の空気感じたな。

文三:僕らの時にもなんかほんまはあかんかったんやと思いますけど、そこらじゅうで一升瓶とかありましたね。学外公演開くたびに、各落研が今日はおめでとうございませうって一升瓶持って来はりますねん。それが部屋にそのまま残ってたりとか。

竹林:一升瓶とシュークリーム違うたか。打ち上げ会場でシュークリームが飛び交うって言うて、手を伸ばしたらここにシュークリームが入ってくる。離れたらシュークリームは自分で飛んでいくって言う。シュークリームが飛び交う言うて。(笑)

タージン:でもそれぐらいシュークリームは食べやすくして差し入れしやすいの消えモンやからね。僕の同期でデバカメで居ったんです。あいつ



おもしろいんですよ。高座はおもしろいんですよ。人間はおもしろいんですよ。実は大学が他の大学にいわゆるプレゼントと言いますか、贈り物のコーナーやる時にみんな同じ同時期が多いのでバラバラになるんですよ。僕はたまたまデバカメに任せて、大谷女子というところで落研がやった寄席の時にみんな差し入れを持っていくんです。ここだけの話、これはカットしてください。DS大学の落研はナブキン持ってきよんねん。何にもおもしろいやん。DS大学落語研究会様からナブキンいただきました。シーンやん。これがおもしろいと思ってるのがDS大やん。レベルが低い。その時「大丈夫か」って言ったら、大丈夫やと思うねん。何渡したんかちよつとわからん。まあ見といて。桃山学院大学落語会様から、ごぼ天10本もらいました。ごぼ天かお前。おもしろい、もうこいつね、高座はおもしろいねんけど。人間がおもしろい。受けてるんでしょおもしろいでしょ、おもしろい。その時はプー受けたんや。このDS大はなんであれがおもしろいねんという顔してる。それに気づかんDS大はDS大やねん、八戸ノ里、居とけいうねん。アホやん。

竹林:俺らの時代それなかったわ。差し入れで笑わすっていう文化が。

タージン:いやいやだからもうみんなあの差し入れでも結局は女子大行ったらもうそういうタンポンとかナブキンみたいなことを出したらおもしろいと思ってるレベルの低さね。その点ゴボ天10本、しゃれてる。あれでちょっと桃山も名前売れたね。

花丸:ゴボ天10本で、はあ一落語せんでも受けたんや。

竹林:この座談会は、あの本になるだけ?字になるだけ?

タージン:字になるだけか。

竹林:もうYouTubeで流そうや。(笑)

タージン:あの、今、残念ながらこの伝統ある落語会がないんですよ。これはどうなんですかもったいない。

花丸:帰るところがないっていうのは、やっぱり寂しいですよ。うん、ボックスとかにOBの人が来てるとき、ええな一俺もOBになったらボックスに来たいなと思ってたけど、もう知らんまになくなってもうたから帰るとこなくなってしまう。

タージン:ところで我々の桃山落語会、落語研究会ではなくて桃山落語会なのはなぜなんですか?

竹林:そうです。えっとね、それはね、いやもうその落語を研究する会じゃないんや。

文三:僕らも入った時は先輩方から言われました。研究なんかしたってしゃあない笑わさなあかんで、研究やなしに落語をするんや。だから研究を外して落語会やて、そう言われました。

タージン:「悲しくても笑えるやつはついてこい」これですよ。このスローガンが。「悲しくても笑えるやつはついてこい」でみんなやりました。

竹林:これはね、俺が1回の時の部長さんあたりが言ってたけど。

タージン:あそうだったんですか?と我々はそれを教えられてきたんですから。まあさっきと同じですが、研究するのは他の学校に任しとこうと。

タージン:そこがほんまか嘘か別にして、その当時の桃山はおおらか。ええ学校。(笑)いや、ええ学校。桃山は本当に。僕は桃山に来て正解。あなた、桃山に来て正解でしたか?

花丸:正解ですよ。

タージン:例えばどういうところが?

花丸:いや、ここに来たからこそ、落語家になろうと思いましたが。自由な校風。学務課で怒られました。嘶家になるって言うたら、なんでこんな就職が豊富な時に行くねんって怒られましたけど、あなたが決めたことやったら好きにしなさいって、学務課に僕、押されたんです。

タージン:ほう、桃山来て良かった。あなたはもうですか?

文三:僕も来て大正解でした。まず桃山来てなかったら絶対プロの芸人にはなってなかったですよ。まずその緩さの部分も自主管理自主運営で言うてはりましたけど、学館の前に青空麻雀言うてね、雀卓出して昼間から学生がやって。載せられへんと思いたすけどそういう自由な校風でね。で、その学祭やなんやイベントあったら桃山落語会が司会して、元気にやらなあかん落語も元気にやらなあかんいうのを叩き込まれて、この世界入って余興に行つて通用したのは、まず桃山落語会に入ったからやと、ただ単に司会する真面目に進行するのやなしに盛り上げながら取り込んでいかなあかんいうのを、ほんまに虎の穴のように仕込まれましたね。(笑)

竹林:あの当時の小話とかいまだにやってるからな。

タージン:ちょっと待って。小話聞きたいですね。

文三:さっきの昭和町ですか?

竹林:ショウワッチョです。あなたにこの間、話したよな。この間、変なおっさん電車に乗ってましたわって言ってな。ほいで、それからつり革両手で持ってますねんけど、片足上げてますねん。おっさんそれなんぞでんねんって言ったら、グリコです。ほいで、隣にね、赤ちゃん連れた女の人が立っててね。で、この赤ちゃんが泣いて涙がおっさんの方に一粒かかった途端に、このおっさん、電車の中走り回ってますねん。おっさん何してんねんって言ったら、一粒300mやあ。あ。(笑)ほいであの、降りしに尻こきよって、おっさん、なんすんねん言ったら、おまけつきや一つて言って(笑)

竹林:あの、あれやな、前いつぱんやってこけてるんで、また桃山の落語会なんて、

タージン:桃山落語会は、皆さんがやられるピーチボーイズの会です。そうですね、ピーチボーイズあの、繁昌亭でやってらっしゃる。過去に2回だけですか?過去に2回だけです。それ行きたい行きたいでしょう。

竹林:えっと、えっとね、行きたいって10人連れてきてください。一人で10人。

花丸:いやもう学生必須にするぐらいで、なんちゃら文化論の講義なんか取ってる学生は絶対とかね。

タージン:前にあの、僕頼まれて桃山で講義するのに一時間半。行ったら留学生ばかりやったんですよ。ほぼ日本語わからへん人ばかりやった。一時間半困ったことあった。追い詰められました。えらいっちゃう教室やな思ったら、全部留学生でね。それで一時間半どないしようかなと思つて。でも喋ってんけど、ほんならほとんど分かってないねん。そんな困ったことがありました。

文三:またそんな企画とかあったら是非呼んでください。

タージン:今日会うたらなんか仲良さそうに見えるけど。(笑)

花丸:なんか仲悪いみたいですよんか。なんでそんな言い方はありますねん。

タージン:あ、言葉間違いました。すみません。いや、仲良さが出たなと思つて、仲良さが。

竹林:ここ出て、表出た瞬間のみんな見てもうたらよう分かると思ひます。どんだけ仲悪いか。(笑)



落語座談会リンク▶



ホームカミングデー

2025年11月23日(日)



桃山学院大学キャンパス移転30周年記念ホームカミングデーin和泉キャンパスが、開催されました。

宮嶋チャプレンの開会のお祈り、中野学長の開会挨拶、同窓会会長の挨拶の後、司会は、卒業生の川崎美千江さんの進行のもと、2026年4月開設が決定した工学部について菊田学部長(就任予定)による講演会が開かれました。30周年特別企画で、オール卒業生感謝祭として桃大にまつわるクイズ15問がパネルで出題され、スマートフォンで解答、正解者には豪華な景品が手渡されました。その後、吹奏楽部の演奏が体育館に響き渡りました。最後に参加者で学歌を斉唱し、辻井副学長の閉会挨拶で終了しました。今回、ご家族での参加者には、お子様向けの体験イベント「奈良団扇作り」「プラネタリウム鑑賞」などが行われました。又、当日 大学同窓会による和泉キャンパスツアーが企画され、20名程の卒業生が新しい「エレノア館」からスタートし、聖トマス館など大学構内を楽しく見てまわられました。

ホームカミングデー



第65回 桃山祭 2025年11月21日(金)～11月23日(日)

今年の桃山祭のテーマは「彩」あなたの色で、祭りが変わる。桃山学院教育大の合流で、より「いろどり」を増した学園祭になりました。家族連れで参加する多くの卒業生や地元の方々にも喜んでもらえる、ふわふわドームやゲームなどの子ども向けのコーナーもありました。また、会場ではプロレスやチアリーディング、アイドルライブ、お笑いライブ、毎年子どもに大人気の移動動物園、

ガラガラ抽選会やストラックアウトなど色々な催しがあり、どこも盛り上がっていました。そして学生たちが工夫を凝らしたバラエティーに富んだメニューの模擬店でお腹をみだし、来場者は一日中、楽しめる内容になっていました。1995年の和泉キャンパス移転から続く、恒例の花火大会が後夜祭を盛り上げ、祭りを締めくくりました。



第4回 BD博 2025年9月6日(土)・7日(日)

4年目となるビジネスデザイン学部生によるBD博(ビジネスデザイン博覧会)が、今年もあべのキャンパスにて開催されました。

今年度のテーマは「価値をデザインする学園祭～価値創造の舞台で体験する、学びと楽しさ～」。学生たちは、学びの成果として生み出した商品やサービスの「提供価値」だけでなく、課題設定からアイデアの着想、試行錯誤のプロセスに至るまでを来場者にわかりやすく提示しました。

会場には飲食や体験型の出店、ワークショップ、子ども向けエリアなど多彩なブースが並び、来場者は楽しみながら学生たちの価値創造を体感。ステージでは学生やサークルによるパフォーマンスも披露され、会場は終始にぎわいと一体感に包まれました。

なお、9月6日(土)にはビジネスデザイン学部卒業生を迎えたホームカミングデーを開催し、教職員と思い出話やそれぞれの近況報告に花を咲かせていました。



全国支部代表者会議

■2025年度 第2回全国支部代表者会議

日時：2025年5月24日(土) 場所：日航ホテル大阪



■2025年度 第1回全国支部代表者会議

日時：2025年1月25日(土) 場所：同窓会館 会議室

■2025年度 第3回全国支部代表者会議

日時：2025年9月27日(土) 場所：同窓会館 会議室(ZOOM会議)

全国支部総会(開催日順掲載)

同窓会ホームページに各支部の総会、イベントなどの写真を掲載しております。下記のQRからご覧ください。

東京支部<2024.11/30>



静岡支部<6/7>



愛知支部<6/14>



滋賀支部<6/21>



但馬支部<6/28>



岡山支部<7/12>



鳥取支部<7/12>



熊本支部<11/1>



イベントトップ



同窓会組織図



全国支部一覧



■ 会員近況報告 2025年 会員様からのお便り

※掲載順は敬称を省略し、五十音順です。

◆**西 重親** (61E) 健康維持のため毎日運動をしています。今回も同窓会出席楽しみにしております。

◆**荒木 靖男** (62E) 4期生として昭和町学舎に入学して、60年以上を経過しました。今年仲間1人が亡くなりましたが当時から悪友が時々集まって昔話を楽しんでます。アンデレを楽しく読んでおります。3月のカニツアーありがとうございました。

◆**八尾 正彦** (63E) 近況報告：80歳を迎え元気な毎日を過ごしております。2013年洗礼を受け関西学院教会の日曜礼拝に参加、教会員とのつながりを大切にしております。70年万博時、叔父（関学卒）がキリスト教館で八代斌助理事長に大変お世話になったそうです。

◆**小西 則幸** (64E) 今年で80歳になります。年齢的・体力的にも終活が近いように思われる年になりました

◆**糸山 卓志** (65E) 49歳から登山を二上山を皮切りに始めました。主な山は、金剛山 高見山 白髭岳 鉄山 釈迦ヶ岳 剣山 石鎚山 山自慢です。これからも続けたいと思います。

◆**井上 和人** (67E) 週6回のジム通いと300坪の畑で季節の野菜作りと週末の販売 元気に楽しく過ごしています。

◆**阪本 弘明** (67S) アンデレvol.55にて阪堺電車貸切ツアー-good!昨盛夏????の記憶。早川姉 通話しました

◆**中西 隆士** (67S) アンデレを楽しみに拝受しております。編集者の方々、ご苦労さんです。E.S.SのOB/OGです。クラブの情報が入ってこないのが残念です。ゼミは北川教授の社会統制論です。定年退職後、役所関係で福祉の仕事を昨年まで社会学部のおかけで出来ました。現在は定年前の仕事で関係した国際コンテナ輸送の中古コンテナ販売を手掛けております。

◆**沼田 元男** (67S) ・近況報告 10年前からスポーツジム(ティップネス武庫庄店)でお世話になってます。 ・ストレッチ、ウォーキング、筋トレ、水泳 →3時間余り同世代の仲間も出来、楽しくやっています。 ・和田秀樹先生の最近の著書「みんなボケるんだから」を読み、今から70歳代 人生の後半「運動と筋トレ」に励んでます。

◆**粟田 隆三郎** (68E) 毎年会誌アンデレありがとうございます。更なる会誌の充実と郵送継続を宜しくお願いします。会誌を郵送からデジタル配信に…と言う意見もチラホラ出はじめておりますが、他大学が紙ベースの会誌郵送をデジタル配信に切り替えられないのにはそれなりの理由が有るからです。デジタルに切り替えた途端に見えない・読まない・忘れるの方向へ。機関誌郵送とHP配信は同窓会活動の眼に見える証があります。

◆**柏木 英樹** (68E) 姫路市社会教育委員長、淡路市青少年健全育成委員長など社会貢献活動をしながら淡路島内中心にシンガーソングライター活動を行っています。YouTubeなどにも配信して「柏木英樹」で検索するとMY「マイロード」再生視聴回数1万3600回越え等を視聴することができます。よろしければ、のぞいてみてください。

◆**熊野 章敬** (68S) 最近、テニスクラブでレッスンを受けています。ダブルスのゲームをやったりして、凄く楽しいです。一緒にゲームをする女性が若いママさんで、私のテンションもアップしたり、めっちゃ若返ります(笑)

◆**椿野 純夫** (69E) アンデレVol.55登美丘キャンパス今昔物語懐かしく拝読させていただきました あのころのさまざまな楽しい出がよみがえりました ありがとうございます

◆**松田 高邦** (69E) 夫婦で週5日のトレーニングジムや温泉??に励んでおります。国内外旅行も色々計画しております。まずは3月にイタリア??旅行に行きます。

◆**魚野 歳雄** (69S) 仕事をリタイアして3年!各地を旅行して元気に過ごしています。

◆**奥田 通雄** (70E) 広報委員会の皆さん 毎年素晴らしい「アンデレ」を制作いただきありがとうございます。新しい企画も盛り込まれ懐かしく、また楽しく拝読いたしました

◆**小室 恵蔵** (70E) 現在、身障者の方の送迎車の運転手をしており、月2〜3回はゴルフ場に行き、下手なゴルフに動んでいます。

◆**下川 友利子** (70E) 昨年の日帰りバスツアー「冬の城崎香住 味覚かにツアー」はとても楽しくて美味しい企画だったと思います 今年も、かにorとらふぐツアーが開催される事を待ち望んでいたのですが、無いようで残念です ぜひ、又企画してほしいです

◆**笠原 和二** (70E) 登美丘学舎、懐かしく拝見しました。リーベ、カレッジ、トン、北野田会館、北野田ボウル、登美丘劇場で過ごした50年前を思い出しました。あの頃の友とも会える日を、夢見ています。

◆掲載順は敬称を省略し、五十音順です。

◆**西山 雅康** (70S) アンデレが届くとまた一年が経ったなと感じます。そして来年もガンバロウと意気込みます。卒業して半世紀が経ちました。近況がわかるアンデレが楽しみです。一度学校を訪れたいです。更なる発展を祈る。

◆**高木 素子** (70S) 大学を卒業して50年が経ちました。結婚を機に43年間、家の嫁、2児の母として、主婦に専念しました。姑が101歳で天寿を全うし、ようやく自由な時間が持てる様になりました。現在は7つのボランティアや英語を生かして日本語教室で多くの外国の方々やまた高校の留学生の日本語指導を頑張っています。

◆**藤原 雅彦** (70S) 現役 旅行会社経営者です (摂陽観光) コロナ禍で在阪各局TV報道番組に約30回取材放送されました 最近も取材は継続していますいくつかの大学で観光関連の講義経験もあります 桃山関連商品の通信販売はありませんか 大学のレベル低下を悔しく思います

◆**山本 達朗** (70S) 2026年に工学部が設置されるとの事。すばらしいと思います。

◆**河野 實** (71E) 年齢も73歳となり、大好きなスポーツも10年前にゴルフを止め、今年は約40年も続けたテニスを止めました。友人の誘いでスタートは遅かったのですが、ハマってしまい長く楽しみました。残るは温泉旅行も兼ねたスキーだけです。1月に岩手県の安比高原に予約しました。さて、あと何年続けられようでしょうか?付き合ってくれる友人がいるので頼りにしてます。

◆**岸田 雅彦** (72E) 登美丘キャンパス卒業生です。是非、和泉キャンパスを訪れたいです。

◆**仲本 英明** (72E) 70歳になりましたが、元気です!

◆**川端 裕** (72S) アンデレ、毎号、楽しく拝見しております。特に今号は、私達世代が、通学しておりました登美丘キャンパスが取り上げられており、懐かしい思い出が、一気によみがえりました。ありがとうございます。

◆**中塚 孝** (72S) 6回目の年男です。ただいま地域ボランティア活動中です。町内会活動は奥が深いです。

◆**中山 善博** (72S) ゼミは大野ゼミでクラブは古都研究会に所属していました。現在滋賀県砕石協同組合でなんとかがんばっております。

◆**首藤 浩己** (73B) 在職中の1993年より2年間ブラジルのリオに駐在しておりました。同じころサンパウロの日系新聞社に桃大卒業の方が勤務されているとの情報をアンデレクロスの記事で読みました。ご本人に連絡することはありませんでしたが、日本より遠く離れたブラジルに同窓生がいることに心強さを感じたものです。現在は静かに広島で暮らしております。

◆**掛谷 満久** (73E) 毎年「アンデレ」が楽しみです。元気で過ごしてます。年金と週3日のアルバイトで頑張ってます。

◆**菅川 永次** (73S) 古希になりましたがまだ働いています。最近孫に遊んでもらっております。

◆**原田 知明** (73S) アンデレを毎号楽しみにしています。退職後、早朝自転車約90分自然の中を走り、朝食後野菜作りや花の世話、午後は、CDやレコードを聴いて過ごしています。月一のペースで、高橋真梨子やJAZZのコンサートへ行くことが、最大の楽しみです。

◆**森下英治** (73S) 70歳に成りましたが、現役で働いてます。ボウリングも頑張っています。

◆**青木 康** (74B) アンデレ いつもなつかしく拝読させて頂いております。来年で早いもので、古希となりますが、もう少しお世話になった業界の高頑張りたいと思っております。益々の同窓会の発展を祈っております。

◆**浅香 浩** (74E) 10月に所属していたグリーンクラブの創部65周年記念OB会が開催されて参加してきました 80名弱のOBと顧問の望月教授にも御参加頂き盛大に開催されました 久しぶりに先輩方や後輩と会えてとても楽しかったです

◆**上山 裕光** (74S) 今、海外の方に日本を知っていただくため誰もしていない「忍者が社交ダンスを躍る」ということ挑戦しています。YouTubeで「忍者タンゴ」「侍ルンバ」を発信しています。「老いてますます盛ん」を実行しています。

◆**梶谷 正行** (74S) まだ、現役でユニフォーム会社の役員で仕事をしています。大学では、アーチェリー部で、今だに繋がっています。

◆**角野 信隆** (74S) ソフトテニスサークル双葉会のOBOG会を年1回程度開催しています。LINEのグループは27人参加しており直接会えなくてもSNSで繋がって近況報告できています。アンデレを読まれた双葉会のOBOGのみなさん、ぜひご連絡ください。

◆**森口 憲二** (75S) アンデレvol.55に私の近況報告がりました。さっそく本年元旦に数十年振りの??ゼミの友からTEL有。思わず涙溢れてしまいました。このコーナーに「ありがとう」と手をあわせました。

◆掲載順は敬称を省略し、五十音順です。

◆**金澤 一仁** (76E) 一昨年、四十数年勤めた会社を定年退職しアルバイトで継続して勤務しています。友人とのゴルフやジムで休日をエンジョイしています。

◆**堀江 鉄也** (76E) 登美丘キャンパスの写真、懐かしい。

◆**北村 健** (76S) 65歳で定年退職した後、念願だった国内外への旅行を妻と一緒に楽しんでいます。国内は全都道府県を海外は20か国を訪れることが目標です。

◆**小林 健司** (76S) フォークソング部に在籍しておりました。昨年11月9日の同窓会ライブに参加し、また出演し、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

◆**前田 哲二** (76S) 現在は文具メーカーのプラス株式会社を退職し大阪府池田市の障がい者施設にパート職として勤務しております。学生当時親交が深かったメンバーとは今でも続いております。今年5月には8人で滋賀県の伊吹山辺りのコテージを借りて1泊、BBQなど楽しみました。

◆**大石 嘉昭** (77B) アンデレの送付、ありがとうございます。桃山学院大学同窓会のホームページトップページを拝見すると、びっくり?登美丘の写真にクラブの先輩を発見。たった1枚の写真で学生時代に戻れました。またイベントを開くと過去10年の行事も見れるんですね。感謝感謝です。

◆**西村 浩** (77B) 65歳で定年退職し、年金生活に入りました。趣味を生かして行動していきたいと思います。

◆**東谷 秀次** (77B) 昨年11月30日(土)アルカディア市ヶ谷で桃山学院大学東京支部50周年記念パーティに参加しました。宮本隆治さんの講演とても良かったです。幹事の皆さんご苦労様でした。

◆**井本 淳** (77E) 68歳になりますが元気に会社勤めしてます。登美丘キャンパス懐かしく、昔の友の顔が思い出されました。良い企画ありがとうございました。今年は孫の高校受験、春には満開の桜が見れることを祈っております!

◆**浜崎 勝彦** (77E) 63歳で信用金庫を定年退職し、その後職を転々とし現在、摂津市役所で元気に勤務しております。67歳にして突然勉学に目覚め本年は宅建士試験にチャレンジします。

◆**上中 務** (77S) 7年前に現役生活を引退し平和な年金生活を送っております。身体はさすがにあちこち弱ってきたり痛んだりしていますがなんとかがんばっています。

◆**大城 晋一** (78B) 先日、東京支部50周年パーティに初めて参加しました。当時学生時代の話がでて、懐かしく談笑できました。(登美丘キャンパス・北野田駅の話題でした)

◆**神谷 卓** (78B) 2024年6月に42年勤務した会社を退社しました。現在は自宅にて趣味ざんまいの幸せいっぱいな生活を満喫しています。アンデレも毎回楽しみにしています。

◆**山本 篤** (78B) 中田信正先生、お元氣でしょうか。中田ゼミの皆様もお元氣でしょうか。

◆**四方 正人** (78E) 昨年、年金受給年齢65歳になりました。サラリーマンであれば円満退職年齢ですが保険コンサルタントとしてまだまだ現役でがんばっております。いつもアンデレを送付して頂きありがとうございます。

◆**米田 裕二** (78E) 諸先輩方の近況報告を拝読し、私の人生の道しるべの参考とさせて頂いてます。

◆**我妻 享** (78S) 福山市立大学 特任教員

◆**石井 良信** (78S) 都内の認可保育園で長らく園長として勤務しておりますが、2025年4月より縁あって聖公会系の幼稚園長に就任します。まだまだ現役で頑張ります。

◆**中村 壽敏** (78S) 令和7年3月末で長年勤めた職場を卒業します。知らぬ間に高齢者になっていました。さあ次は何をやらうかな。

◆**林 儀一** (78S) 早期退職後6年でようやく年金生活に入りました。今は北摂で妻と仲良く暮らしています。アンドレ いつも楽しみに見せていただいています。今回 特集の 登美丘キャンパス 今昔物語の 掲載 動画 見ました。当時の 部活 勉学に通った日々を懐かしく思い出しました。 今も学びの場として引き継がれており大変 嬉しく感じました。

◆**鹿嶽 進** (79B) 特集の「登美丘キャンパス」懐かしさでいっぱいです。40年以上たっても覚えているものですね。

◆**檀浦 芳伸** (79E) 登美丘キャンパス今昔物語を拝見し懐かしく思います。私も卒業して42年がたち、いまでは、孫も7人でき、一人ぐらいは桃山に行ってもらいたいなと思います。

◆掲載順は敬称を省略し、五十音順です。

◆**木谷 龍樹** (79E) 年金をもらえるようになりました。仕事は刈払機で草刈り作業です。久しぶりに広島支部の同窓会に出たいと思います。演劇部劇団「白埴」OBが集まれる会があったら参加してみたいものです。

◆**白水 哲** (79E) 登美丘キャンパス今昔物語は懐かしかったです。YouTubeも視聴しました。北野田駅がすっかり変わり驚きました。1983年3月に学校を卒業してKら群馬と東京八王子市に住んでいるためYouTubeは良かったです。1979年2月の入学試験の時に食べた揚げたてのとんかつ定食、1979年から1983年までの学生時代、食堂のA,B,C定食、夏の冷奴を食べた事を思い出しました。あの当時は携帯はなく固定電話と公衆電話しかなかったので、学生同志の情報交換はパソコンが食堂でした。卒業してから、ボーリング、ビリヤードに行ったことも思い出し、学生時代にタイムスリップしてみたいです。登美丘キャンパス今昔物語ありがとうございます。YouTubeで今の桃山学院大トップックスを希望します。

◆**中村 京子** (79S) 娘一家と同居です。孫2人のお世話で楽しく過ごしています。下の孫は四月にはピカピカの一年生になります。幼稚園の卒園式で、卒園生が先生方へサプライズの歌を歌います。その伴奏のため50年ぶりのピアノの練習をこっそりと頑張っています。

◆**井上 正明** (80B) 昨年末に次女が結婚をして花嫁の父として感動と淋しさをかみしめております。

◆**龍田 和秀** (80E) 継続社員として、毎日フルタイムで働いています。

◆**中岡 秀司** (80E) 登美丘キャンパスの写真を見る度、楽しかった学生時代にタイムスリップします。

◆**村上 明彦** (80E) 昨年末に、第24回桃山祭で共に実行委員をした後輩たちと集まりました。皆、まだまだ元気です。

◆**井上和彦** (80S) 昨年3月末に常勤講師から通算すると37年間勤務した京都市の中学校教員(最終・再任用教諭)を退職しました。4月からは大谷大学大学院人文学研究科(教育・心理学専攻)に週2日(3年の長期履修)、通っています。残りの週3日は京都府向日市立西ノ岡中学校で技術の非常勤講師として勤務しています。パーティー会場でお願いしたい事は、タオルやキーホルダーなどの桃大グッズの販売コーナー設置です。なかなか平日、大学生協に向向いて購入する事は難しいので、こういった機会に懐かしい桃大グッズを販売して頂けると大変嬉しいです。ご検討をお願いします。

◆**水野 徳** (80S) アンデレをいつも楽しみにしています。昨年初めて広島県支部のパーティーに参加させてもらい楽しい時間を過ごせました。やっぱり桃大最高です。

◆**串谷 浩明** (81B) 近年、雪山に行く頻度は少し減りましたが、降雪のニュースを聞くとまだまだワクワク・サワサワしています。今シーズンは2回生の冬に体育の合宿で訪れた関温泉スキー場でも42年振りに当時は振り返って滑ってみたいと思っています。当時は宿周辺のあまりにも地味な環境にほどほど退屈したことを今も覚えてます。

◆**三浦 裕則** (81B) 60歳で前職(警察官)を退職 現在、和歌山市役所において会計年度職員として働いています。南海北野田駅から歩いて大学まで通学した4年間、本当に楽しかった思い出です。

◆**立本 英男** (81E) 2013年12月より地理学、考古学研究会の81〜84年生の有志で懇親会を開催しています。約40年ぶり懐かしい顔ぶれで思い出話を花を咲かせました。次回も楽しみです。

◆**橋本 克敏** (81E) 昨年、サコッシュが当選して大変うれしく大切に使っています。有難うございました。

◆**本多 宏和** (81S) アンデレ誌、毎年楽しみにしております。昨年娘が無事に本大学ではないのですが公募推薦で関西外大・近大に合格しました。本年2月に本命に挑戦します。合格を祈るばかりです。

◆**高木 肇** (81S) 「登美丘キャンパス今昔物語」楽しく拝見しました。北野田駅周辺が大きく変わり学生時代の45年前をなつかしく思い出しました。大学のホームページのPRをされたらどうでしょうか？

◆**中川 健治** (82B) 阪堺電車沿線に住んでいますが、貫切ツアーの催しがあったことをアンデレで知りました。沿線関連の情報および充実された大学の近況報告を楽しみにしています。

◆**久司 雅之** (82B) 自営業で大阪、京都方面のキムチの宅配を感謝と敬意でしています。子供4名、孫1名。桃大での学生生活があったからこそ今がある事を感じています。アンデレを送付して下さいありがとうございます。大変懐かしく嬉しく思います。

◆**中山 美樹** (82E) 登美丘キャンパスの特集、懐かしく拝見しました。動画も拝見し駅周辺の変化に驚きました。もし行くことがあれば駅から歩いてみたいのです。

■ 会員近況報告 2025年 会員様からのお便り

◆**北村 昌平** (83B) 今年60歳になりました。大学卒業時に入社した会社で合併はありましたがずっと同じ会社で頑張ってきました。まだまだ65歳まで仕事健康に気をつけてがんばっています。

◆**野網 直人** (83B) ご苦労様です。アンデレを送って戴きありがとうございます。今回は登美丘キャンパス今昔物語と銘打った企画、楽しく拝見させて頂きました。卒業してから40年近くになったのですが、「光陰矢のごとし」を文字通り日々感じております。私、もう還暦になりまして、母親の介護をしながら毎日走り回っております。正直、生きていく事は大変と思う事とありますが、一日一日、しっかりと頑張りたいと思います。これからも皆様のご発展をお祈りしております。ありがとうございます。

◆**野崎 浩二** (83B) 同窓会誌アンデレの送付いつもありがとうございます。定年を迎え、引き続き時間給で頑張っています。健康が一番ですね！

◆**川野 真一** (83E) 登美丘キャンパスの写真を穴が空くほど眺めています。ああ懐かしや！我が青春時代。

◆**松村 勝久** (83E) 登美ヶ丘キャンパス時代の文サ連の建物(学生放送部)や宣教師館の写真が、アンデレvol.55に無かったのが寂しかったです。

◆**小林 克多** (83S) 登美丘キャンパス今昔物語、大変懐かしく拝見しました。令和6年、無事還暦を迎えました。年末に6人目の孫が誕生しました。

◆**大隅 健一郎** (84B) いつも楽しく拝見しています。今年還暦を迎え早期退職をし第2の人生を謳歌する予定です。

◆**塩崎 俊宏** (84B) Vol.55の登美丘キャンパス今昔物語、懐かしく拝読しました。また北野田にも立ち寄りたいです。

◆**福山 光晴** (84B) 来年、定年を迎えます。これからどうするか未定ですが今までできなかった仕事などにチャレンジしてみたいと思っています。

◆**山北 忠紀** (84S) 26歳でバスの運転手になって早いもので33年がたちました。これからも地域のためにハンドルを握り続けます。

◆**里 耕治** (85B) 今年で開院20周年を迎えます。地元で無く何のツテもない京都でよくやってこれたと思います。

◆**神阪 吉史** (85E) 2024年10月26日に大阪市内のホテルで「グリークラブ創部65周年記念OB会」を開催しOB74名が参加しました。皆さん久しぶりの再会に喜び、クラブソングを合唱して大いに盛り上がりました。グリークラブは休部中ですが、クラブの復活を切に願っています。

◆**佐藤 康博** (85S) 2026年7月で還暦です。同年代の方はどのような心境でいらっしゃるかお話を聴いてみたい今日この頃です。

◆**大森 裕介** (86B) 介護の仕事に就いて22年になります。大変な時もありますが利用者様の「ありがとうございます」を励みに頑張っています。

◆**清井 邦晃** (86B) 住所変更はありません。今年(令和7年)春(4月)より、長女が本学へ入学します。大学を卒業し、三十余年 還暦が近づいてきましたが、久しぶりに本学時代のなつかしい思い出がわいてきました。よろしくおねがい申し上げます。

◆**滝澤 尚志** (86E) 母親の面倒を見ております。(要支援1 85歳)

◆**竹本 真** (86E) 登美丘キャンパス取材を頂きありがとうございます。ピロテイ、食堂、聖アンデレ橋…学生時代のことを思い出しながら熟読させて頂きました。ホームカミングデーにて、おはよう朝日の川崎美千江さん、同窓会パーティーでは、タージンさんと活躍されている有名人の方とお会いすることができました。ホームページに、いろんなイベント企画や先輩方の活躍している姿[あんな人、こんな人]が掲載されており、いつも楽しみにしています。

◆**村上 宏之** (86S) 桃山学院大学の知名度が高まることを願っております。自由で穏やかな校風はいまも同じであると嬉しいです。

◆**池澤 卓也** (87S) 「アンデレ」が届くたびに学生生活を思い出します。

◆**中村 直樹** (88E) 1部昇格を果たしたサッカー一部の応援によく行きます。1部定着、優勝争いができるようにまた全国大会等でいい成績が残せるようにこれからも応援に行こうと思っています。

◆**比嘉 克久** (88E) お世話になります 会報ご送付ありがとうございます 1988年入学 1992年9月期卒業の比嘉克久と申します。卒業後 出身地の和歌山で 株式会社サイバーリンクスというスタンダード上場IT会社で執行役員事業部長の職を頂いております 桃山学院からも何名か私以降でも入社頂いてます今後ともよろしくお願い致します。

◆**吉田 隆行** (89B) 昨年は、吉田コンサルタント事務所を開業し20周年を迎えました。今年は21年目となります。今年から、個人事業主向けの開業勉強会を新しく始めます。

◆**中川 寛成** (89L) 北野田のキャンパスで学んだのが懐かしいです。近くにあった売店(マック桃山だったかな?)もうないですよー

◆**秋元 聖子** (89S) 50代になってから保育士として働き始めました。学生時代、夢中になった人形劇が役に立っています。

◆**柴田 昌純** (90B) 登美丘キャンパスの写真が懐かしかったです。

◆**芦田 敬司** (90E) キャリアアップのために猛勉強中です。プランケットは最高のプレゼントです。桃山学院大学のみんなが応援してくれる気がします。私もがんばるから、みんなもやりたいことをがんばってね。

◆**加地 仁美** (91B) 登美丘学舎特集 懐かしかったです。毎朝ピロティの掲示板で休講の案内を見て授業があればベテロ館、アンデレ館に行っていました。

◆**齊藤 互** (91B) 全ゼミナールで去年末、懐かしの北野田で同窓会をしました。全先生、本当にありがとうございました。

◆**濱野 淳** (91E) 桃山学院中高の教員をしています。高校BSA(聖書研究会)の顧問をしています。今は無くなった桃大SCA(キリスト者学生会)の精神をも意識しつつ部の生徒に関わっています。昭和町の中高の隣に大学が出来た(復活した)ことを嬉しく思っています。「アンデレ」55号でも特集された登美丘キャンパスが懐かしく、たまに近くを通ると建物や風景をじっと眺めてしまいます。卒業生にとり、自分が過ごしたキャンパスが無いというのは辛いことですね…。

◆**安岡 健児** (91E) 妻の投稿が掲載されておりビックリ。春から次男が大学生。自分の学生時代を思い出します。

◆**興枺 精視** (91S) 愛知県に来て30年になります。現在障害福祉関係の職員をしています。今回のアンデレは懐かしい登美ヶ丘の特集で、ちょうど通学路をグーグルで見直していたところでしたので、なんかご縁があるなと思い、今回投稿しました。ホントに懐かしい、いい思い出です。

◆**辻本 佳久** (91S) 登美丘キャンパスの今と昔の写真を見て、楽しかった大学生活を思い出しました。

◆**藤本 美香** (91S) 毎回、アンデレを楽しみに拝見させて頂いています。今昔物語も懐かしかったです。時は確実に過ぎていきますが、わが歳を受け入れ、年齢をオープンにして楽しく過ごすことを、これからの目標に掲げました?^_^ 桃大のロゴ入りのプランケットをひざ掛けに、事務仕事を頑張れたら素敵で誇らしいな、と感じ、応募いたしました?

◆**中川 美帆** (92L) 卒業してからもう懐かしくて何度か大学を訪れています。あれから30年…今も当時の楽しい思い出が頭に浮かびます。

◆**松岡 倫子(旧姓:甲斐)** (92S) 卒業して30年近くなります。サークルのメンバーとはたまに会いますが、大学との繋がりはアンデレのみとなっています。いつも懐かしく拝見しております。

◆**田中 研** (92S) 家が遠くないので今でもたまに学校へ散歩に行っています。

◆**綾木 寛明** (93B) 故郷で消防士として頑張っています。

◆**高田 耕平** (93B) 卒業してから30年を超え、今年で50歳に。今でも1人同級生と付き合いがありますが、今でもよく学生時代の話題で盛り上がります。こうして会報を通じて、大学の近況がわかるのは本当にありがたいです。

◆**喜田 幹男** (93E) 早いもので50歳になりました。大学生の頃は前途洋々でしたが今は…。残りの人生を楽しみます。『登美丘キャンパス今昔物語』の北野田駅前の景色が変わりすぎていて、びっくりしました。一度、見に行こうと思いました。この冊子が私の生き甲斐でもあります。今後とも何とぞよろしく願いいたします。

◆**長 宏** (93E) いつもアンデレを楽しみにしています。現在は単身赴任で山口県宇部市にいます。桃大卒の先輩にもたまたまお会いし、出会いに感謝し、楽しい山口生活を過ごしています。

◆**畑中 さつき** (93E) 来春より長男も桃大生になります。長男の入学式で久しぶりに桃大に行けるのが楽しみです。私は登美ヶ丘キャンパスで2年、和泉キャンパスで2年、大学生活を送りました。この度のアンデレは、とても懐かしく、楽しかったあの時期を思い出することが出来ました。また、少林寺拳法部の先輩である上原先輩が会長をされていて、部活で緊張しながらお話ししたのを思い出しました。

◆**野田 嘉彦** (93S) 令和6年7月17日、邑南町人権講演会(兼邑南町職員研修会)の講師に桃山学院大学名誉教授の寺木伸明先生に来ていただきました。寺木先生とは約8年ぶりの再会で、久しぶりに寺木先生の講義を受講している感じが懐かしかったです。

◆**清水 浩人** (94E) 2年前東北北海道の責任者で仙台へ異動したのもつのがま、昨年10月よりベトナムホーチミンへ異動となりました。毎日英語のシャワーを浴び改めて大学時代もっと英語を勉強していればよかったと思う日々です。

◆**左草 直美** (94L) 今年は2回大阪に行く機会がありました。なかなか大学までは行けませんが、懐かしい泉北高速鉄道を見ることができ、楽しかった大学時代を思い出しました。

◆**小坂 洋子** (94L) 八ヶ岳の麓に引越しました。人に恵まれ良い環境です。若いころにしか出来ない事もありますが、遅すぎるという事はありません。これからは勝負であり私の挑戦はまだ続きます。チャペルでの誓いを胸に…。

◆**山岸 知波** (94S) 職場の新年会にて登美丘高校のパブリーダンスを披露することになりました。登美丘キャンパスには一年間通学しましたが、アンデレ(Vol.55)懐かしく拝見しました。

◆**辻 将史** (94S) 2024年11月に引越しました。今は郵便局で働いています。過去のアンデレで体育会本部所属当時の先輩と後輩の近況報告を目にしました。お互いに元気でやっている様子を見てうれしい限りです。

◆**海道 荘一郎** (95E) 会報、いつも楽しみにしております。有難うございます。卒業後も大学との繋がりを感ずることができております。これからも宜しくお願い致します。

◆**向野 純子** (95S) 近況→大阪市内で夫と2人でデザイン事務所を経営、私自身はライターとしてインタビューなどのお仕事をしています。要望→偏差値の低下が著しくて悲しいです…。近大を見習って、魅力と特色ある学校経営を期待します!

◆**中山 晃一** (96E) 和泉キャンパスで4年学び、働き、結婚し、子が授かり、2人育て、母が亡くなり、早や5年。今思うと、親に感謝。当時の私は、浪人し、合格。滋賀から、片道2時間半、大学に四年通わせていただきました。4年間の学費、通学費、当たり前のように日々を当時は過ごしていましたが、子を持ち、大変、親のありがたみ、愛情がわかりました。この愛情を我が子にも、注ぎ続けていきます。当たり前のように、まず、感謝の気持ちを持續けたいと感じます。

◆**今里 明希子** (96L) 学生時代をなつかしく思います。甘酸っぱく痛く苦く一度しかない貴重な経験でした。

◆**有村 吉仁** (96S) 熊本在住なのですが、先日受講したセミナーの講師の方が、桃山学院大学卒業生の方でした。まさか熊本同窓生にお会いするとは。

◆**辻本 圭一** (96S) 卒業から四半世紀が過ぎようとしており、月日の経つ早さを感じています。和泉中央の駅近辺、キャンパスとその周辺も様変わりしているのでしょうね。現在は仕事の都合で北関東に住んでおり、帰省の際に母校を訪れる機会はなかなか無いですが、記憶の中に母校は当時のままで鮮やかに刻まれています。

◆**和田 年弘** (97E) 少林寺拳法部のみんな元気ですかー?!いつもアンデレ楽しく拝読しています。久々に大学行ってみたいなと思いつ、なかなか行けません。誰か一緒にいかにへん??連絡まってーす!

◆**鶴生川 聡子** (97S) アンデレでキャンパスの写真を見ると、当時のことを懐かしく思い出します。社会学部にトラクロス部に所属して4年間頑張りました。卒業して22年経ちますが、卒業と同時に社会福祉士を取得して総合病院でソーシャルワーカーを続けてますし、当時のクラブ仲間とやり取りも続いています。私にとってピン大での時間は大切な宝物です。

◆**戸田 潤造** (97S) 令和5年6月に母が亡くなり、父と私の二人で暮らしています。妹家族が近くに居ますので寂しくはありません。健康の大事さを日々思いながら生活を送っています。

◆**赤井 佳奈子** (98S) アンデレを楽しく拝読しています。100円弁当食支援など、学生を支える同窓会のご活動、卒業生として嬉しく思います。

◆**岡田 弘樹** (00L) 大学を卒業してから20年が経ちました。卒業後、東京での生活を送っています。アンデレを見ながら学生時代を懐かしく思い出しています。

◆**久賀田 友** (00S) いつもたのしみにしています。

◆**小出 享一** (02G/04D) 社会学研究科後期博士課程を修了してから月日の経過は早いもので、16年が経ちます。各大学で非常勤講師をやりながら、現在は宅地建物取引士の資格を取得し、宅建業者になり、障がい者などの居住支援に取り組んでいます。

◆**古家 義平** (03S) 家族そろって無事に新年を迎える事ができました。学生時代の友達とはなかなか会う事が少なくなりましたが、みんな元気で過ごしていると信じています。

◆**田中 梓** (04S) 主人と同じ大学のため今でも一緒に大学付近を散歩したりします。

◆**平田 美紀** (04S) 近況:卒業してから就職や転勤などで色々と周り、今は四国にいます。タイミングがなかなか合わずホームカミングデーに足を運べていませんが、また遊びに行きたいと思います。感想:いつも誌面の制作ありがとうございます。卒業年が近い方の近況を見ると楽しくなります。また在学中の方の頑張っている姿を見ると嬉しくなります。

◆**田所 洋志** (04S) 全国支部総会の写真楽しそうであれしく思います。高校時代から「アンデレクロス」大好きです。

◆**中村 秀一郎** (07S) 西宮市の甲陽学院で社会科教諭として勤務しております。

◆**上野 江里子** (10B) 2025年は東京に転勤予定。その後、現在のパートナーと結婚を考えており、新たな人生のスタートとなります。

◆**福田 実紗** (11E) 卒業して10年たち大学時代の先輩と8年前に結婚し子どもが3人生まれ、1番下の子どもも春から幼稚園児です。少し昼間に余裕ができるので夫婦時間を楽しみたいと思っています。

◆**村上 由妃** (11E) いつもアンデレを楽しみにしています。「今昔物語」の動画、写真を通して登美丘キャンパスの昔と今の対比ができて楽しかったです。

◆**黒川 一郎** (13E) 卒業してから長らく大学を訪れておりませんでしたので大学の近況がわかり懐かしく嬉しいです。また学祭等タイミングが合えば是非とも現在の大学にお伺いしたいと強く思いました。

◆**岡田 慎平** (13S) いつも「アンデレ」を楽しみにしております。先日、仕事の営業先で知り合った方がまさかの桃大出身の方で昔話には花が咲きました。大学時代からの友人たちとは忘年会を楽しみました。これからもぼちぼちがんばります。

◆**岡本 紗莉奈** (14B) 定期的にご送付頂けるアンデレで、学生生活を懐かしく感じると同時に先輩方が様々な場所で活躍されているのを見て、自身も頑張らなければと思っております。次号も楽しみにしております。

◆**寺尾 圭司** (14E) 現在は大阪府内で鍼灸師として整体院に勤務しています。

◆**山口 駿人** (15J) アンデレにてたくさん情報がわかり嬉しく思います。そこで皆さんの頑張り等も見ることが出来、僕自身も現在勤めている職場が慣れてきたこともあり、次のステップで興味のある資格に挑戦していきたいと思います。又、沢山のイベントをされていることもわかるのですが若い方だけの出会いがあるような場があると参加したいと思います。

◆**武部 司** (16E) 日々仕事頑張っています。いつも「アンデレ」ありがとうございます。大学の現状・会員の近況も知れ楽しく拝読しています。

◆**平井 紀光** (16J) 上手く行かないこともあります元気頑張っています。毎年ホームカミングデーに参加させて頂くのを楽しみにしています。今年もその日まで頑張っておきます。

◆**山崎 純伶** (16J) いつも「アンデレ」が届く年末を楽しみにしています。大学時代の楽しい思い出が懐かしいです。父の友達で桃大の登美丘キャンパスに通っていたことから、よく友達の下宿に遊びに行った際、キャンパスを案内してくれたと登美丘キャンパス今昔物語をみて感激していました。次号も楽しみにしております。

◆**中村 和樹** (17E) 2021年に卒業後、会社員として働いております。就職活動の際に、大変お世話になりました。ご紹介頂いた企業に就職でき、現在も勤務中です。当時のご紹介頂いた企業に内定をもらえ安心できましたが、この会社でどのくらい勤務するのだろうかや本当に自分と会社がマッチしているのだろうかなど不安も大きかったですが、キャリアセンターの方の丁寧なヒアリング、私に合いそうな企業のご紹介をして頂いたおかげで今の私があると思います。近況としては、2024年の6月に入籍し妻と仲良く日々生活しております。また2025年の4月に結婚式を挙げる予定で今はその準備と仕事に忙しいですが充実した毎日です。落ち着きましたら毎年行われている学祭の方にも家族で参加させて頂きます。今後とも何卒宜しくお願い致します。

◆**吉川 知宏** (18B) 就職してもう3年になろうとしています。大学時代に猛勉強したわけではないけれど、やる時はやる の気持ちは今も持ち続け、今も活かしています。

◆**佐々木 琢弥** (18L) 社会人3年目になり慣れてきて大学生の頃より成長してるなど実感してます。

◆**浜 孝太** (20B) 一人暮らし始めました。

◆**天野 早貴** (20L) アンデレの会員近況報告は先輩方の現在の楽しみ方を垣間見ることができるため今後も継続して頂きたい。登美丘キャンパス今昔物語は設備毎に過去と現在の写真が掲載されているが校舎全体の写真がそれぞれあればもっとクリアになるのではないかな。



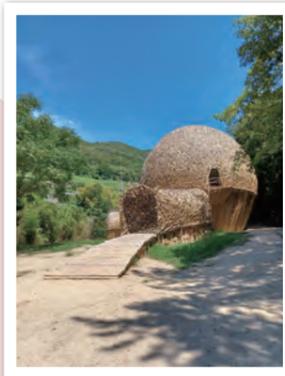
75S 真清田 忠司



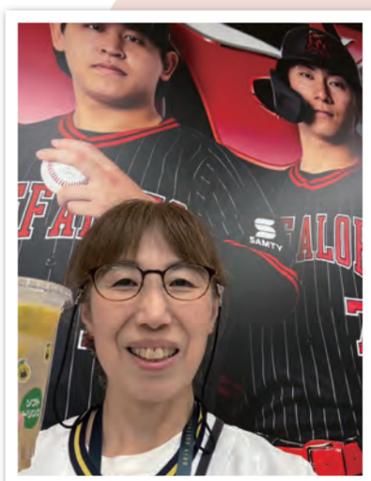
81E 北田 元



95S 森田 岳史



93B 祇園 みどり



87B 竹内 千奈美

写真De近況報告

会員の皆様からのお便りを「会員近況報告」として掲載していますが文字だけでなく、皆様の元気な姿で近況報告するコーナーを新しく始めます!

今年と同窓会本部の理事さん達の写真を掲載しました。

2026年、「ここに行ったよ」「こんな事したよ」「これにハマってるよ」

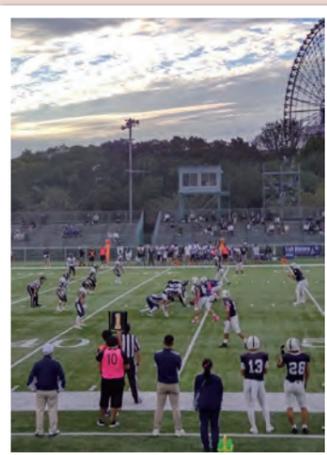
お互いの元気な姿、楽しい笑顔でページを彩りましょう!

2026年9月末締切・同窓会事務局まで。

*応募者多数の場合は抽選させていただきます。



83B 伊藤 正夫



70E 小西池 八寿裕



80B 谷 孝浩



73S 大森 貴代

就職活動支援事業

2025年に就職活動を目指す学生向けに、大学キャリアセンターによる「合同企業説明会」が大阪本町において2日間開催されました。この説明会には約50社の企業と565名の学生が参加され真剣に各企業の会社説明を受けました。

同窓会はこの企画に賛同し、学生支援事業として開催費用に寄付いたしました。



入学式歓迎式典への支援



2024年度入学式より、学部数が増え、また参列する保護者、保証人の人数も増え、従来の大学アリーナでは収容することができず、外部の施設での開催となり、式典も午前・午後に学部を分けての開催となっています。2025年入学式に引き続き開催される歓迎式典に対し、同窓会はこの企画に賛同し協賛いたしました。



2025年度はフェニーチェ堺の大ホールにて午前・午後合わせて約5,000名の新入生、保護者・保証人を迎え、学生により企画された歓迎式典で、ダンス同好会の華やかなダンスで会場を盛り上げ、現役学生からのお祝いメッセージや、卒業生を代表して(株)ラウンドワン杉野社長の応援メッセージ、卒業生プロアーティストグループによるライブステージなど歓迎会場は大いに盛り上がりました。



大学同窓会100円弁当支援

今年度も学生向け「同窓会の100円弁当」の販売を実施いたしました。

和泉、あべの両キャンパスで食を提供する業者さんのご協力を得て、和泉キャンパスでは、マーガレット館とバルナバ館の食堂、ファミリーマートで、週5日の日替わりメニューを1日60食、あべのキャンパスでは週5日の日替わりメニューを1日10食提供させていただきました。

昨年度から販売時間を10時50分に設定し、2限の授業が始まる前に購入できるようにしました。買ってすぐに早めのお昼ごはんにする学生もいれば、お弁当を持って2限の授業へ向かう学生もいます。学生たちが並ぶ様子も休み時間の1コマとして定着しつつありますし、中には、販売員の方と顔見知りになりその場で会話を交わしたり、食後に「おいしかった」と伝えてくれる学生もいます。また、お弁当販売時には混雑しますが、警備の方が学生たちをうまく誘導してくださっています。

和泉キャンパスのファミリーマートでは品数も増やして下さっていますし、あべのキャンパスでは、内容盛りだくさんのお弁当になるよう工夫してくださっていて、学生たちにとって、午後からの活動のための活力源にもなっています。

みなさまのご協力のおかげで「同窓会の100円弁当」も学内で定着しつつありますが、学生たちの感想や意見を採り入れつつ、次年度以降も継続して取り組んでまいりたいと思います。



【校友選抜条件】

- ・桃山学院大学同窓生(在学学生・院生を含む)または桃山学院教育大学同窓生の子、兄弟姉妹もしくは孫。
- ・桃山学院中学校または高等学校同窓生の子、もしくは孫。
- ・日本聖公会聖職者の子、もしくは孫。
- ・桃山学院専任教職員、特任教員(ともに退職したものも含む)および名誉教授の子、もしくは孫。

【校友選抜のポイント】

◎校友選抜入試での入学者は、入学申込金(230,000円)が半額(115,000円)に免除されます。

【出願資格】

下記の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、校友選抜条件に該当する者。

- (1)高等学校(中等教育学校を含む)を2024年3月以降に卒業、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

【募集人員】

全学部・全学科(若干名)

【校友選抜入試制度一覧(募集を終了したものは掲載しておりません)】※併願制

| | | | | |
|---------|-----|----------------------|--|--|
| 一般 | 前期型 | 1月試験 2月試験 同時出願 | 出願期間 | 2025年12月15日(月)～2026年1月9日(金) |
| | | | 試験日 | 2026年1月20日(火)・1月21日(水) 2月9日(月)・2月10日(火) ※試験日自由選択制 |
| | | 2月試験 のみ出願 | 出願期間 | 2026年1月10日(土)～2026年1月28日(水) |
| | | | 試験日 | 2026年2月9日(月)・2月10日(火) ※試験日自由選択制 |
| | | | 合格発表日 | 2026年2月19日(木) |
| | | 試験地 | 【1月】大阪北、大阪南、奈良、和歌山、金沢、津、米子、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、那覇 【2月】桃山学院大学(和泉キャンパス、大阪・あべのキャンパス)、奈良、和歌山、金沢、津、米子、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、那覇 | |
| | 後期型 | | 出願期間 | 2026年2月19日(木)～2026年3月3日(火) |
| | | | 試験日 | 2026年3月11日(水) |
| | | | 合格発表日 | 2026年3月19日(木) |
| | | | 試験地 | 桃山学院大学(和泉キャンパス、大阪・あべのキャンパス)、岡山 |
| 共通テスト利用 | 前期型 | 出願期間 | 2025年12月15日(月)～2026年1月28日(水) | |
| | | 合格発表日 | 2026年2月19日(木) | |
| | 後期型 | 出願期間 | 2026年2月19日(木)～2026年3月3日(火) | |
| | | 合格発表日 | 2026年3月19日(木) | |

※本学の「一般入試(前期・後期)と大学入学共通テスト利用入試(前期・後期)」と同一の選考方法がそれぞれ適用されます。
詳しくは、入試ガイド2026(一般入試/大学入学共通テスト利用入試)を参照してください。
※最終的な入試情報は入学試験要項でご確認ください。

【入学試験要項(願書)】

必要事項を記載の上、Eメールにてご請求ください。

桃山学院大学入試課 メールアドレス: nyushi@andrew.ac.jp

※受験生氏名、同窓生等氏名、お届け先ご住所、電話番号を記載してください。

【その他】

ご質問等は、桃山学院大学入試課までお問い合わせください。

次年度入試の入学試験要項は、2026年9月頃の完成を予定しています。

桃山学院大学 入試課 0725-54-3245(直通)

退任のお知らせ

[2025年3月31日付]

| | | |
|-----------------------|--------|--------|
| 経済学部 経済学科 | 望月 和彦 | 教授 |
| 経済学部 経済学科 | 佐藤 洋 | 講師 |
| 社会学部 社会学科 | 竹内 真澄 | 教授 |
| 経営学部 経営学科 | 小澤 義昭 | 教授 |
| 経営学部 経営学科 | 野田 俊範 | 講師 |
| 経営学部 経営学科 | 山田 伊知郎 | 教授 |
| 国際教養学部 国際・文化学科 | 小野 良子 | 教授 |
| 国際教養学部 国際・文化学科 | 友沢 昭江 | 教授(特任) |
| 国際教養学部 国際・文化学科 | 島田 勝正 | 教授 |
| 法学部 法律学科 | 馬場 巖 | 教授 |
| ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科 | 玄野 博行 | 教授 |



[2024年9月30日付]

| | | |
|------------------|-------|----|
| 社会学部 ソーシャルデザイン学科 | 梅谷 進康 | 教授 |
|------------------|-------|----|

桃山学院大学のリカレント教育について

桃山学院大学では、人生100年時代を見据え、社会人のためのリカレント教育プログラムに力を入れています。ライフイベント(結婚・出産など)でキャリアを中断した方や、新しいスキルを身につけてキャリアアップを目指す方、異業種への転職を考えている方など、多様なニーズに応える学びの機会を提供するためリカレントプログラムを検討中です。特に、生涯学習の拠点であるエクステンションセンターでは、大学の専門的な知識を活かし、歴史・文化・語学・文学・経済学・経営学・法学など本学の講義を現役学生と一緒に受講できる社会人聴講生制度や、図書館司書の資格が取得できる司書講習、多彩なテーマを扱う公開講座などを実施しています。また、近年はデジタル社会に対応するためのリスキリング講座を開講した実績もあり、今後はさらに、一人ひとりのキャリアに寄り添ったプログラムを拡充していく予定です。学び直しは、自己成長と新たな挑戦への原動力です。本学は、意欲ある社会人の方々に力強くサポートし、すべての人が生涯を通じて学び続けられる社会に貢献していきます。

社会人聴講生制度 HP: https://www.andrew.ac.jp/extension-center/society_auditor/index.html

工学部設置と工学部新棟建設支援寄付金募集のお知らせ

この度、2026年4月に「工学部(工学科・入学定員160名)」を新設することが、10月28日付で文部科学大臣より正式に認可されました。インフラ整備から次世代産業まで、幅広い領域で社会の課題解決に貢献できる、未来を創る工学人材の育成を目指します。また、2026年8月には和泉キャンパスに地上5階建ての工学部新棟を建設予定です。ものづくり工房や各種実験室、研究室など、最先端の工学の学びを支える施設・機器を整備いたします。つきましては、この工学人材育成のための基盤整備を目的として、「工学部新棟建設支援寄付金」を募集いたします。皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



寄付金 HP: <https://www.andrew.ac.jp/gakuin/contribution/type/16.html>

『同窓会』、『クラブ、サークル等OB・OG会』の行事開催を検討されている会員の皆様へ

同窓生の集いやクラブ、サークルのOB・OG会等の開催を検討されている会員の皆様に向け、以下の交付要綱に基づき、行事開催支援金の申請が可能となります。

この制度を希望される場合、同窓生の集いを開催される場合は「桃山学院大学同窓会 同窓会行事開催支援金交付要項」、クラブやサークルのOB・OG会の行事を開催される場合は「OB・OG団体連合会会員団体向け行事開催支援金交付要項」をご確認いただき、申請をお願いいたします。

各申請要領はQRコードをクリックいただきHPより閲覧ください。→



■ 行事開催

| 団体名又は集まりの名称 | 日付 | 行事名 |
|---------------|--------|--------------------------------------|
| 古美術研究会 | 4月17日 | 古美術研究会 同窓会 |
| ラグビー部 | 5月10日 | 体育会ラグビー部OBOG会 令和6年度総会および懇親会 |
| 自転車部OBOG会 | 7月21日 | 総会および懇親会 |
| 硬式野球部OBOG会 | 8月23日 | 硬式野球部総部65周年OB総会 |
| 空手道部 | 9月14日 | 中野拓真選手 全日本空手道選手権大会 Division II 優勝祝賀会 |
| 軽音楽部 | 9月15日 | 軽音楽部OBOG会 LIVE |
| ウェイトリフティング部 | 10月11日 | ウェイトリフティング部OB懇親会 |
| サムデイ | 4月5日 | 東京在住 サムデイとの交流 |
| 89L生の集まり | 3月27日 | 友沢先生を囲む会 |
| ハンドボール部OB有志の会 | 4月5日 | 桜を観る会 |



中野拓真選手 全日本空手道選手権大会 Division II 優勝祝賀会

■ OB・OG 団体連合会 加盟団体及び代表者名

2025年10月23日現在

| 名称 | 氏名 | 学籍 | 名称 | 氏名 | 学籍 | 名称 | 氏名 | 学籍 |
|--------------|-------|-----|---------------|-------|-----|--------------|-------|-----|
| アーチェリー部 | 阪上 豊治 | 74B | ハンドボール部 | 花 数繁 | 69E | 将棋部 | 大木 哲也 | 85E |
| 合気道部 | 阪口 浩士 | 98B | ボウリング部 | 渡嘉敷 献 | 72S | 書道部 | 古畑 良平 | 66E |
| アイスホッケー部 | | | ボクシング部 | 黒川 雅己 | 74E | 吹奏楽部「桃吹会」 | 糸山 卓志 | 65E |
| アメリカンフットボール部 | 恩地 宏昌 | 82B | ラグビー部 | 坂口 徹 | 72E | チェスクラブ | 高木 敏之 | 72E |
| ウェイトリフティング部 | 安田 幹雄 | 74B | レスリング部 | 光信 一祥 | 77E | 釣研究会 | 松本 直之 | 74E |
| 空手道部 | 田中 秀和 | 91L | ワンダーフォーゲル部 | 芝 清一 | 72E | 鉄道研究会「永進会」 | 外山 雅英 | 71E |
| 弓道部 | 西出 博美 | 73B | ソフトテニス部 | 下村 康志 | 81B | 美術部 | | |
| 剣道部 | 山本 一夫 | 89S | 卓球部 | 岡本 研二 | 78B | フォークソング部 | 田中 康弘 | 78B |
| 硬式テニス部 | 南口 健一 | 73E | ラクロス部 | 川上陽一郎 | 92E | 落語会 | 早川 亮 | 98S |
| 硬式野球部 | 東 久仁夫 | 70E | チア・リーディング部 | 高見有紀美 | 95L | 桃大教職員アンデレ会 | | |
| ゴルフ部 | 奥中 敏之 | 65E | ソフトテニスサークル双葉会 | 角野 信隆 | 74S | 尼崎市役所「桃進会」 | | |
| サッカー部 | 菊井 孝三 | 85S | E. S. S | 鎌田 清 | 77B | 桃陵会 | 武内 浩志 | 80E |
| 山岳部 | | | 囲碁部 | 新川 達士 | 74E | 求裕会(岸本ゼミOB会) | 清水 惣治 | 83S |
| 少林寺拳法部 | 兵頭 優文 | 83E | S. C. A | 上田富美雄 | 67E | 桃福会 | 所 正文 | 87S |
| 自転車部 | 板倉 由美 | 85S | 映画研究会 | 鮎川 正義 | 61E | 経済同友会 | 中島 郁英 | 59E |
| 自動車部 | 河野真一郎 | 89B | 演劇部 | 多々納 斉 | 74S | 金剛コロニー | 田中 祥隆 | 72E |
| 柔道部 | 矢追 正典 | 81S | グリークラブ | 石東 輝信 | 67E | 登美丘寮の会 | 本多 康房 | 59E |
| 準硬式野球部 | 中塚 孝 | 72S | 軽音楽部 | 大森 貴代 | 73S | 経済研究会 | 石橋 豊 | 62E |
| 水泳部 | 中川 清一 | 67S | 広告研究会 | 近藤 雅宣 | 76E | 社会保険労務士桃大会 | 川原 実 | 72E |
| 日本拳法部 | 園部 大伍 | 95E | 古美術研究会 | 石原 政信 | 67E | P N A | 添田 将之 | 00S |
| バスケットボール部 | 佐山 修一 | 77E | 詩吟部(青誠会) | 為貴 健司 | 77E | 桃税会 | 中川 巖 | 85E |
| バドミントン部 | 子師 信広 | 75B | 茶道部 | 杉山 公成 | 77E | | | |
| バレーボール部 | 折目 捷之 | 60E | 写真部 | 白本 雅春 | 79B | | | |

■ご連絡される場合は同窓会事務局までお申し出ください。TEL.06-6629-0845 (代)
※不明及び連絡が取れない代表者を含みます。

■ 収支計算書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部

(単位 円)

| 科目 | 2024年度予算額 | 2024年度決算額 | 差引額 | 備考 |
|-------------|------------|------------|------------|----|
| 1 準会員収入 | 70,000,000 | 82,770,000 | 12,770,000 | |
| 2 一般会費収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 受取利息 | 3,000 | 69,870 | 66,870 | |
| 4 雑収入 | 200,000 | 366,316 | 166,316 | |
| 5 援助金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 6 同窓会パーティ会費 | 400,000 | 941,000 | 541,000 | |
| 7 運営協力金 | 700,000 | 890,128 | 190,128 | |
| 小計 | 71,303,000 | 85,037,314 | 13,734,314 | |
| 前期繰越金 | 7,887,000 | 7,887,000 | 0 | |
| 合計 | 79,190,000 | 92,924,314 | 13,734,314 | |

支出の部

| 科目 | 2024年度予算額 | 2024年度決算額 | 差引額 | 備考 |
|--------------|------------|------------|-------------|----|
| 事務局本部管理費 | | | | |
| 1 事務消耗品費 | 800,000 | 602,997 | 197,003 | |
| 2 旅費交通費 | 2,000,000 | 1,459,963 | 540,037 | |
| 3 通信費 | 700,000 | 613,660 | 86,340 | |
| 4 印刷費 | 1,000,000 | 967,432 | 32,568 | |
| 5 会議費 | 300,000 | 237,295 | 62,705 | |
| 6 渉外費 | 1,500,000 | 844,000 | 656,000 | |
| 7 厚生費 | 50,000 | 46,950 | 3,050 | |
| 8 支払手数料 | 250,000 | 202,044 | 47,956 | |
| 9 人件費 | 10,000,000 | 8,242,302 | 1,757,698 | |
| 10 水道光熱費 | 260,000 | 260,000 | 0 | |
| 11 修繕費 | 100,000 | 8,181 | 91,819 | |
| 12 雑費 | 150,000 | 145,171 | 4,829 | |
| 13 租税公課 | 300,000 | 178,050 | 121,950 | |
| 14 賃借費 | 600,000 | 359,888 | 240,112 | |
| 15 法定福利費 | 1,300,000 | 968,624 | 331,376 | |
| 16 工具器具備品費 | 800,000 | 271,000 | 529,000 | |
| 17 運用保守費 | 1,000,000 | 999,588 | 412 | |
| 小計 | 21,110,000 | 16,407,145 | 4,702,855 | |
| 教育文化振興費 | | | | |
| 1 課外活動団体奨励金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 2 卒業パーティ援助金 | 800,000 | 800,000 | 0 | |
| 3 大学祭援助金 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 4 入学式典援助金 | 3,000,000 | 2,000,000 | 1,000,000 | |
| 5 課題実行助成金 | 1,500,000 | 0 | 1,500,000 | |
| 6 学生支援金 | 3,000,000 | 1,700,000 | 1,300,000 | |
| 小計 | 10,800,000 | 7,000,000 | 3,800,000 | |
| 事業推進費 | | | | |
| 1 広報委員会 | 6,800,000 | 5,485,002 | 1,314,998 | |
| 2 情報管理委員会 | 1,620,000 | 1,127,995 | 492,005 | |
| 3 組織委員会 | 9,380,000 | 5,518,595 | 3,861,405 | |
| 4 事業委員会 | 9,900,000 | 2,666,702 | 7,233,298 | |
| 5 総務委員会 | 9,580,000 | 8,450,909 | 1,129,091 | |
| 小計 | 37,280,000 | 23,249,203 | 14,030,797 | |
| 特別事業準備金 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | |
| 予備費 | 5,000,000 | 1,067,160 | 3,932,840 | |
| 経費合計 | 79,190,000 | 47,723,508 | 31,466,492 | |
| 会館積立金 | 0 | 0 | 0 | |
| 基金組入金(剰余金の内) | 0 | 0 | 0 | |
| 当期剰余金 | 0 | 45,200,806 | -45,200,806 | |
| 合計 | 79,190,000 | 92,924,314 | 13,734,314 | |

2025年3月31日 会計長 中川 巖

2025年3月31日現在の当期剰余金 ¥ 45,200,806の内、 ¥ 38,073,806を基金に組み入れ、残金 ¥ 7,127,000を次年度繰越金とする。

2024年度同窓会パーティ報告

日時 2025年2月24日12時～14時
 場所 肥後橋 北京料理「徐園」
 参加者 145名
 司会 タージン



初めての中華料理店での同窓会パーティとなりましたが、料理はコース料理で美味しく、旧友との語らいに花が咲く中、イベントとしてあべのBDL学生による「琴の生演奏」が行われ、また「じゃんけん大会」などで大変盛り上がり楽しいひと時を過ごすことが出来ました。会場にお越しいただいた皆様も旧友との語らいで親交を深めて頂けたものと思います。



2025年度

同窓会パーティ開催のお知らせ

日時場所 2026年2月28日(土) 17:00～19:00 心斎橋 ホテル日航大阪 立食形式
参加料 会員5,000円 非会員6,000円 子供(小学生以下)3,000円
申込 会誌アンデレに募集要項と応募はがき、HPに募集要項とWEB受付を掲載。申込受付は事前申込に限ります(当日不可)

同窓会パーティお申込み → <https://www.andre-alu.org/event/form/57>



締切 1月15日(木) (申込受付後詳細と振込用紙を送付します)
司会 タージン
イベント 桃大チアリーディング予定 その他現在検討中。

阪堺電車貸切りツアー実施報告

7月27日(日) 快晴で猛暑の中、11時55分に出発し、12時50分、浜寺駅前駅を折り返して14時に天王寺に戻るダイヤで、今回も大好評に終わりました。学籍番号2017の若いOBから1967の先輩までご参加頂き、スタッフ合わせて31名の乗員、満席での開催で皆様に喜んで頂きました。車窓から見える景色、老舗のお店、路面電車独特の振動と音が旅情を掻き立て、非日常の時間をお過ごし頂いたものと思います。



セミナー & 懇親会実施報告

★セミナー 9月20日(土) 14時～15時 22名出席

テーマは、今後のライフプランとなる「資産運用入門編」として大学施設の「あべのBDL」をお借りして開催いたしました。参加の皆様同士で交流頂き、現役引退後の資産運用などの学び直しとして、特に若い卒業生に対しては今後の人生設計をどうするのか考えるきっかけ作り、知識の学び直しとして企画しました。講師は中野信吾様(桃山学院大学OB)と上原慶祐様にお越し、中野様は中野学長の初めてのゼミ生と言う事もあり、学長にもご参加いただき豪華な会となりました。



★懇親会:道頓堀「千房」 16時～18時 25名参加

またセミナー後の懇親会では会員同士の親睦を図れるよう、お好み焼きの「千房」で懇親会を実施しました。セミナー後の互いの感想や印象などを参加の皆様通して交流頂き、好評に終わりました。



天満天神繁昌亭「桃山落語会の会」実施報告

日時 11月27日(木) 18時30分開演
 場所 天満天神繁昌亭
 出演 桂小文三、林家花丸、桂文三、
 タージン、笑福亭竹林(敬称略)



「桃山落語会の会」では卒業生たちが笑える、「桃山トーク」もあり、観客も演者も一体化した、熱い舞台でした。中でも、タージンさんの40年以上ぶりの落語は予定時間をオーバーして、大変な盛り上がりでした。

来年度予定計画

●来年度はハガキ案内及び申込はがきは取りやめ、HPからのイベント案内及びWEB申込のみといたします。また事前申し込みの無い方、未入金の方の入場はお断りさせていただきますので何卒よろしくお願いいたします。※「月に一度はHPを見ましょう」でよろしく願いいたします。

2026年4月3日(金) 桜の宮での花見と旧桜宮公会堂での食事会企画

花見をした後に優雅にディナーを楽しみませんか?
 16時にJR桜ノ宮駅に集合して桜の名所淀川の桜花見の後、泉布観(旧桜宮公会堂)にて食事をします。

泉布観写真より→



花見申込受付

2026年8月1日(土) 夏の納涼船「帆船型サンタマリア乗船大阪港遊覧と船内会食」企画

大阪港の夜景を眺めながらサンタマリア号を借り切って、食事をしながら夏の夜を楽しみましょう。



納涼船申込受付

その他 観劇等(実施日、内容未定)企画検討中です。ご期待ください。

第5回「ゴルフ愛好会」コンペ

65Eの道本俊規です。

2025年6月25日に愛宕原ゴルフ倶楽部(宝塚市)で行われた、第5回桃山学院大学同窓会「ゴルフ愛好会」にて優勝をいたしました。

まずは大学同窓会の企画運営に携わっていただきました役員の方々に感謝申し上げたいと思います。特に、ゴルフ担当幹事の渡辺明徳氏にはお世話をいただきありがとうございました。

天気予報では、当日の天気は良くなかったのですが、京都の自宅から宝塚のゴルフ場へ近づくにつれ早朝の雨も上がり、お陰様でスタート時には太陽が強く照りつける晴天に恵まれました。

ゴルフ場に到着すると、参加者の中に私の知人は皆無であり、大変心細い思いをしながらスタートを待っておりました。確かに、名簿を拝見いたしますと、63Eの先輩がお二人参加されているだけで、65Eは私が1人であり、次は68Eがお一人参加の状況でありました。

総勢19名の大変寂しい参加人数でありました。

しかし、スタートいたしますと同組の真清田忠司さん(75S)、池尻宏之さん(77B) 田矢泰孝さん(80E)と和やかに、愉快地楽しくラウンドが出来ました。

豪快な真清田さんのゴルフ、大きな声で「バーディ」と盛り上げていただいた田矢さん、そして池尻さんのゴルフは素晴らしく正確で、パワフルで79のベストグロスを獲得されました。



このような皆様と一緒に和気あいあいとラウンドが出来ましたことで、私の成績は中コース40西コース42合計82の成績であり、お陰様で優勝させていただきました。ありがとうございました。

現在、私は78歳で元気にゴルフ出来る喜びを噛みしめながら、月に6~8回のラウンドを楽しんでおります。今後は同窓会「ゴルフ愛好会」の益々のご発展を、心より祈念いたします。

今後は同窓会「ゴルフ愛好会」の益々のご発展を、心より祈念いたします。

第2回「ボウリング愛好会」ボウリング大会

優勝者 80E 田矢泰孝

この度は第2回のボウリング大会に優勝できましたこと大変うれしく思います。

前回の優勝者が隣のレーンでプレイされ、マイボールでカーブやフックボウルを投球されているのを横目で見ながら、何とかその先輩に近いスコアでプレイすればいいと自分に言い聞かせました。ストライクが連続で出て、スコアがアップする幸運にも恵まれ、無事に優勝できました。そして楽しくボウリングできましたこととても感謝しております。

これからも愛好会ボウリング大会やゴルフ大会を含め、同窓生の皆様と楽しい時間を過ごせます事を祈願し、簡単ではございますが、御礼の言葉とさせていただきます。



「アンデレ」紙面づくりの為、近況・ご意見・ご感想をお寄せください。
(会誌アンデレに掲載される場合もありますのでご了承ください)

抽選で200名の同窓会会員様に
スマホスタンドプレゼント!

【応募方法】

A: 同封のハガキで応募

同封のハガキに ①お名前 ②住所 ③学籍番号 ④近況・ご意見・ご感想をご記入の上お送りください。

B: WEBで応募

下記のURLまたはQRコードからアクセスし必要項目をご記入の上お送りください。

【プレゼント:スマホスタンド】のお申込み →

https://www.andre-alu.org/contact_letterzine/



サイズ/120×70×17(mm)
材 質/ゴムの木
カバーの形状により、
外してご使用下さい。
プレゼント商品にスマホは
含まれません。



【応募メ切】2026年1月31日(土)までにお願いします。

【発 表】当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※個人情報・ハガキは、プレゼント期間終了後に適切に廃棄いたします。

敬弔・物故会員 (敬称略 順不同)

| | | | | | | | | | |
|-------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|--|--|--|
| 松浦 道夫 (59E) | 元同窓会会長 | 2025年4月30日 | ご逝去 | | | | | | |
| 上原 猛 (70E) | 前同窓会会長 | 2025年6月29日 | ご逝去 | | | | | | |
| 59E 関本 勝宏 | 62E 河原 秀樹 | 66E 向 誠治 | 68E 平野 義幸 | 72E 大槻 明典 | 75B 堀内 伸晃 | 88E 田中 靖久 | | | |
| 59E 川野 智正 | 62E 白井 良尚 | 66E 出水 群士 | 68E 森 一成 | 72E 木原 晴夫 | 75E 合田 雅一 | 89B 岡野 克雄 | | | |
| 59E 田中 基夫 | 62E 武内 泰親 | 66E 矢本 喜彦 | 68E 森 秀次 | 72E 鈴木 康司 | 75S 秋田 里美 | 89E 濱田 義弘 | | | |
| 59E 中川 靖平 | 62E 谷 義弘 | 66E 吉岡 彰 | 68E 坂本 博信 | 72E 辻本 好令 | 77E 廣崎 修 | 90E 阿江 裕彰 | | | |
| 59E 山下 登久 | 62E 永島 剛規 | 66S 天野 宏二 | 69E 藤本 二郎 | 72S 本郷 一夫 | 78E 橋本 秀範 | 90E 勝山 秀範 | | | |
| 60E 川本 洋之助 | 62E 豊田 稔 | 66S 浪花 英右 | 69S 駒田 裕治 | 72S 藤井 幸治 | 78S 濱田 茂 | 90L 宮本 喜仁 | | | |
| 60E 関 育弘 | 62E 山口 貴士 | 66S 宮本 正夫 | 69S 村田 收 | 73B 奥野 至一 | 80E 鈴木 淳一 | 91E 上山 順 | | | |
| 60E 竹内 栄一 | 63E 大杉 嘉朗 | 67E 田中 芳治 | 70E 小西 彰 | 73B 角田 精太郎 | 81E 児玉 敦 | 92S 真鍋 健 | | | |
| 60E 松井 一男 | 63E 大前 幸宏 | 67E 谷口 義朗 | 70E 松岡 正 | 73B 津田 洋和 | 81E 小林 信男 | 94L 宮地 直人 | | | |
| 61E 岩崎 好伸 | 63E 畑田 貢 | 67E 増田 嗣夫 | 70S 高木 正治 | 73E 中井 秀夫 | 81E 西野 弘樹 | 95B 内山 淳子 | | | |
| 61E 陰山 雅弘 | 64E 浅尾 恵彦 | 67S 西田 幸弘 | 70S 半田 陽子 | 73S 瀬戸 良一 | 81S 木本 周治 | 96E 稲田 麻衣子 | | | |
| 61E 島田 角一郎 | 64E 金光 祥多 | 67S 密田 直治 | 71E 櫻井 茂利 | 74B 三宅 輝昭 | 83E 萱原 英孝 | 04E 山本 和茂 | | | |
| 61E 潮川 長作 | 64E 小西 守 | 67S 宮川 誠 | 71E 田島 正弘 | 74E 村田 則孝 | 84S 森山 祐次 | 11B 武田 翔紀 | | | |
| 61E 高田 勝弘 | 64E 向井 三郎 | 68E 伊藤 博夫 | 71S 友近 保 | 74E 吉田 啓祐 | 85E 山口 勝広 | 17B 上段 裕輝 | | | |
| 61E 辻本 晴夫 | 65E 内田 敬 | 68E 梅川 健一 | 71S 高山 真治 | 74S 丸 昇史 | 86B 内海 昌秀 | | | | |
| 61E 西海 太治郎 | 65E 恩地 滋 | 68E 川邊 定男 | 71S 田原 英夫 | 75B 大塚 哲之 | 87B 白坂 雅子 | | | | |
| 61E 吉田 菊生 | 65E 角田 茂樹 | 68E 佐野 博文 | 71S 渡邊 正法 | 75B 浜本 照久 | 88E 大岸 徳行 | | | | |

■2024年10月~2025年9月に同窓会事務局および大学にご連絡いただいた会員の皆様を記載しております。

編集後記

今年も色々ありました。

始まる前は不安要素が多かった大阪・関西万博ですがスタート後は盛り上がりを見せました。会員の皆さまも足を運ばれた方は多いのではないのでしょうか？

また、夏の暑さがやわらぐ頃から山間部では熊が出没して、恐怖を身近に感じた方もいらっしゃるかもしれません。毎日、耳にする悲しいニュースや不安を抱かせるニュース、そんな日常にストレスを感じつつも、私たちは日々の暮らしの中で細やかな楽しみを見つけながら過ごしているのかもしれない。

今年の「アンデレ」の特集は桃大出身のプロの唸家さんに集まっていただき、桃山落語会OB座談会を企画しました。

みなさん、大学時代の思い出を楽しく語り合ってくれました。

紙面では、その一部しか掲載できませんでしたが、QRコードから動画も観られますのでぜひ、お楽しみください。

人間は笑うと免疫力が上がるそうです。「アンデレ」を見て、たくさん笑っていただき、日々のストレスを忘れ、ほっと一息つく時間になれば幸いです。

同窓会会員の皆さま、2026年も元気に過ごす準備はできていますか？2026年もよろしくお祈り申し上げます。

広報委員会